

和地ひとみレポート No.254

平成28年度決算は賛成多数で認定。

全ての取組みの目的と効果を明確に

■平成28年度決算

…H29年東大和市議会第3回定例会の会期中、H28年度決算について審議する決算特別委員会が開催され、審議の結果、一般会計ならびに5特別会計の決算は賛成多数で認定されました。決算の内容は市報並びに市のホームページでも発表されますが、ここでは、他自治体が作成している『市民目線での決算報告』を参考に、私が作成した概要を報告させていただきます。(裏面をご参照ください)

■“新たなニーズへの対応”と

“避けられない必須の取組”と…

…H28年第1回市議会定例会での施政方針で、尾崎市長はH28年度の重要施策として、第一に「子育て支援の充実」を、第二に「教育内容等の充実」を、第三に「健康施策の充実」を、そして第4に「環境施策の充実」を掲げました。H28年度の決算内容を、これら示された重要施策と照らし合わせてみると、市はおおむね計画していた事業を実施したと言えます。

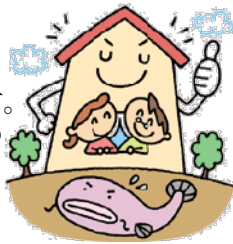
…認定こども園における定員の拡大や小規模保育園の新規開設による待機児童の解消、玉川上水保育園での休日保育、学童保育所における延長保育の実施、一部の小学校におけるトイレの洋式化などは市民ニーズに応えた事業として評価できますが、その他の主な施策として取り組んだ事業の多くは、前年度に優先的に取り組んだ主な施策を継続したものとと言えます。

…良い事業は継続するべきと考えますが、継続したことによる効果、成果を明らかにしてこそ、限りある財源を投入した意義が示せると思います。

そういった視点でH28年度の取組みを見ると、市は更なる工夫をすべきと感じる点がありました。

…また、H28年度の特徴としては、投資的経費が86.9%増と大きくなったことが挙げられます。これは様々な公共施設の老朽化への対応や耐震化等に取り組んだ結果。市民生活の安心、安全を維持する必須ともいえる取組みです。

しかし、施設の老朽化への対応は、今後も避けられない取組みでもあります。財政健全化比率においてH28年度決算は“健全”という結果にはなっていますが、これら多くの財源を必要とする取組みについては、今まで以上に長期的な視点に立ち、機を逃さないよう、効率的かつ効果的に取り組むことが必要だと感じました。



■いまだに課題のある特別会計

…特別会計においては一般会計からの繰り入れをしても、いまだ不安要素が残っている状況です。特に下水道事業においては、下水道使用料の値上げにより、収入は前年度比15.1%増、一般会計繰入金金が7.0%減と、効果が見られましたが、今後も下水管等の老朽化に対応する整備が必要なることを考えると、財政はひっ迫している状況。引き続き、現実には即した経営の検討が必要なることが明らかになったと言えます。

■実施することが目的化していないか？

…様々な取組みを行ったH28年度でしたが、一つの傾向があると感じました。それは、具体的な目標があいまいな事業では、成果があげられなかったということです。厳しい言い方をすれば、実施することが目的化していたのではないかと感じました。

…例えば、ごみの減量、待機児童の減少、健康寿命の延伸など、長期的な取り組みでも、今、取り組むべき具体的な目標が明確なもの、言い換えれば数値目標があるものや課題を把握している取組みは、一定の効果あげ、効果的な工夫がされていました。

…一方で、「観光」「住み良い、活気あるまちづくり」「日本一子育てしやすいまちづくり」などに向けた取組みの中には、効果を感じられない、何を目標、目的として実施したのかが分からないものがありました。

これらの長期的な目標は、東大和市にとっては重要なものと言えますが、「何をもちて活気あるというのか」「どのような状態になれば日本一子育てしやすいまちと言えるのか」という具体的なイメージ、そして、具体的な課題について、実際に取り組んでいる全職員が共通認識を持つに至っていない結果ではないかと思えます。

…大きな目標を実現させるためには、目標の明確化が重要です。そして、その目標到達に必要な要素を具体化し、具体的な行動がイメージできるように取組むべきです。また、その取組みには期限を設定すべき。そうすることにより、職員の取組み姿勢の変化のみならず、市民協力を得ることにも大きなモチベーションになると思えます。

…H28年度の経常収支比率は過去5年で一番高い92.7%。この状況は政策的な取り組みに使えるお金は7.3%しかない、ゆとりのない状況です。今後はH28年度決算を振り返り、各取組み内容をチェックし、東大和市の将来のために、市長のさらなるリーダーシップで、さらに効果的なものにしてほしいと思えました。



■平成 28 年度決算

※万単位 ※()内は前年度比

※特別会計の説明欄には、独自財源では賄えなかった補てんとして、一般会計から繰り入れている額等を明記。

		【歳入≒収入】	【歳出≒支出】	
全会計		553 億 8,465 万円 (5.0%増)	532 億 8,185 万円 (4.5%増)	
一般会計		347 億 6,144 万円 (8.2%増)	331 億 6,384 万円 (7.6%増)	教育、福祉、医療、道路や公園の整備など、市の基本的な サービスを行う会計
特別会計	国民健康保険事業特別会計	107 億 3,899 万円 (3.4%減)	106 億 5,580 万円 (3.1%減)	一般会計からの繰入金 12 億 2,873 万円(前年度比 8.0%減)
	下水道事業特別会計	21 億 3,396 万円 (1.3%増)	20 億 8,201 万円 (1.4%減)	一般会計からの繰入金 4 億 7,487 万円(前年度比 7.0%減)
	土地区画整理事業特別会計	1 億 1,196 万円 (22.4%減)	7,151 万円 (15.7%減)	一般会計からの繰入金 3,013 万円(前年度比39.7%減)
	介護保険事業特別会計	57 億 3,117 万円 (4.6%増)	54 億 4,015 万円 (4.1%増)	一般会計からの繰入金 9 億 6,332 万円(前年度比10.4%増)
	後期高齢者医療特別会計	19 億 710 万円 (6.1%増)	18 億 6,850 万円 (5.9%増)	一般会計からの繰入金 9 億 5,386 万円(前年度比7.5%増)

■平成 28 年度一般会計歳入(≒収入)について

⇒ 家計が500万円だった場合に置き換えると

市税	127 億 8,563 万円	36.8%
使用料・手数料など	4 億 6,768 万円	1.3%
繰入金	24 億 284 万円	6.9%
国・都支出金・地方交付税など	143 億 7,038 万円	41.3%
市債	26 億 6,805 万円	7.7%
その他	20 億 6,686 万円	6.0%
合計	347 億 6144 万円	100.0%

給料	¥1,840,000
パート収入	¥65,000
貯金の切り崩し	¥345,000
親からの援助	¥2,065,000
借入金	¥385,000
その他、財産売り払い、利子収入等	¥300,000
合計	¥5,000,000

■平成 28 年度一般会計歳出(≒支出)について

※決算カードの性質別歳出を参照

人件費	給料など人にかかる経費	43 億 2,539 万円	13.1%
扶助費	福祉や医療などにかかる経費	110 億 6,761 万円	33.4%
公債費	借金の返済にかかる経費	15 億 7,810 万円	4.8%
投資的経費	施設や後援・道路の整備にかかる経費	37 億 4,767 万円	11.3%
物件費	光熱水費や消耗品などにかかる経費	43 億 722 万円	13.0%
繰出金	特別会計へ支出する経費	36 億 8,824 万円	11.1%
積立金	貯金	12 億 2,621 万円	3.7%
その他	その他	31 億 5,977 万円	9.6%
合計		331 億 21 万円	100.0%

一般会計の 市民一人 あたりの 歳出は ¥357,167	¥50,379
※H29年 4月1日の 住民基本台帳 人口 85,857人	¥128,907
	¥18,381
	¥43,650
	¥50,167
	¥42,958
	¥14,282
	¥36,803
	¥385,527

※歳出の性質別状況の数字については『地方財政状況調査』によるもので、そのルールにより6,362万6,000円が控除されています。よって、上記の一般会計の歳出合計額とは数字は一致しません。

市政、議会について「自然体」「ざっくばらん」にレポート

「身近なようで知らなかった市政、議会。伝えることがスタートだと思います。」

【プロフィール】1970年 東京都北区生まれ。父の転勤で1歳から群馬県で育つ。幼稚園からカギっ子。リーダーシップを発揮し、小学校で児童会長、中学校でも生徒会長を務める。大好きな音楽を究めようと武蔵野音楽大学に進学、卒業。卒業後は群馬の山奥の小学校で臨時教諭として担任を2年勤め、新しい試みで授業を活性化させ「元気印の先生」として保護者・生徒から親しまれた。/「学校」の外の一般社会で挑戦しようとベンチャー企業の(株)シートゥーネットワーク(※スーパーマーケットを経営。店頭公開から一部上場、外資系企業に転換)に社長秘書として入社。のち店舗現場に異動、同社で初の女性店長となり、月刊誌『日経 WOMAN』でのベンチャー企業で活躍する女性特集で取り上げられる。その後、人材開発部長を拝命。/『人を活かす』経営を学ぶため一念発起しカナダに留学。外から見た日本の将来に、漠然とした不安を感じる。帰国後は、不動産投資会社にて企画業務、税理士対応、広報、社員研修、組織活性化などに従事。2011年4月、初当選。現在2期目。顔の見える議員として、日々奮闘中

東大和市 市議会議員
和地 ひとみ

■ 連絡先 和地 ひとみ事務所 HP : <http://www.wachi1103.jp>
✉ wachi_hitomi@cocoa.ocn.ne.jp 【電話・FAX】 042-516-8546
〒207-0005 東大和市高木3-274-2-102